

那覇地検タイムス

令和3年6月発刊

発行所 那覇地方検察庁

〒900-8578 那覇市樋川1-15-15

☎ 098 - 835 - 9200(代表)

☎ 098 - 835 - 9205(編集室)

法教育広報
「キャリアクスター」
「ホウリス君」



那覇第一地方合同庁舎



那覇地方検察庁では、高校生・専門学校生・大学生の皆さんに、検察庁に関する知識を深めていただき、検察庁をより身近な存在と感じていただくことを目的に、この度、那覇地方検察庁新聞「那覇地検タイムス」を発刊することとしました。学業で忙しくされていることと思いますが、職員の生の声なども掲載していますので、お時間のあるときに、是非、御一読ください。

Q A 那覇地方検察庁とは！

那覇地方検察庁って？



那覇地方検察庁は、全国に50ある地方検察庁の1つです。職員は、検事正を長に、次席検事以下の検事・副検事・検察事務官等が勤務しています。

検事・副検事は、捜査・公判業務に従事し、被疑者の取調べ、起訴・不起訴の決定、起訴後の公判活動等を行っています。

検察事務官は、捜査・公判、検務、事務局などの各部門に配置され、検事・副検事が行う業務のサポートを行っています。

那覇地方検察庁は、本庁（那覇市）及び沖縄支部（沖縄市）・名護支部（名護市）・平良支部（宮古島市）・石垣支部（石垣市）の4支部で構成されており、沖縄県内で発生する全ての事件に対応しています。

職員数約150名と限られた人員ながら、全職員が協力して業務を行っており、大変さの中にも明るさ、楽しさがある職場です。

Q A 資格・処遇・給与は！

検察事務官の資格・処遇・給与は？



資格

検察事務官になるためには、原則として国家公務員採用一般職試験に合格することが必要です。必ずしも法律的知識がなくても大丈夫です（国家公務員採用一般職〈大卒程度試験〉採用者で法学部以外の出身者もいますし、国家公務員採用一般職〈高卒程度試験〉採用者も多数います。）。

処遇

検察庁には、捜査・公判部門、検務部門、事務局部門があり、検察事務官はいずれかの部門に配属されますが、各部門間の異動も行われ、様々な事務を経験します。異動は県内異動が多いのですが、希望等により他の検察庁や法務省等で勤務することもあります。また、一定の受験資格基準に達した後、試験に合格することにより副検事・検事への道も開かれています。

給与

検察事務官の給与は、採用時は一般の国家公務員と同じ行政職の俸給が支給されますが、一定の勤務経験の後（一般職試験〈大卒程度試験〉合格者はおおむね1年、一般職試験〈高卒程度試験〉合格者はおおむね5年）、公安職の俸給が支給されます。初任給は、大卒者で約18万円、高卒者で約15万円ですが、公安職になると約2万5000円俸給が上がります。

職員の声～若手職員からのメッセージ～



私は、現在、捜査・公判部門で立会事務を担当しており、主に被疑者の取調べに立ち会って、捜査に必要な関係書類を作成したり、被疑者や被害者などの事件関係者と連絡をとって、取調べのスケジュールを調整したりしています。

また、検察官が起訴した事件で公判に必要な書類を整理したりしています。

立会事務官は、検察官とともに、警察などの捜査機関や事件関係者から直接話を聞いたりするなど、事件捜査に関わり、普通の人は経験できないような業務に携わることができます。

法律を扱う仕事なので、常に法令に従って業務を進める必要があります。難しいと感じる場面がありますが、分からないときには上司や先輩方が優しく丁寧に教えてくれるので働きやすい職場だと感じています。

また、休暇についても非常に取りやすく、夏季にはまとまった休暇を取って、日々の業務の疲れをリフレッシュすることもできます。

検察事務官は、検察官とともに、捜査や公判などを通して刑事事件を間近で体感することができます。

毎日、様々な事件に触れることができるので、法律を扱う仕事がしたい、特に刑事事件に携わりたい方は、検察庁の業務にやりがいを感じると思います。

（20歳代男性 令和元年度採用職員）

私は、現在、捜査・公判部門で公判事務を担当しており、主に公判情報の登録や裁判結果の確認作業を行っています。



時には、捜査に関する資料作成や現地調査に携わることもあります。

捜査と公判は検察庁の業務の要であり、社会正義に直接関わるものなので、責任感を持って職務に当たっています。

検察庁という堅いイメージを持つ人もいるかもしれませんが、実際にはそんなことはありません。

検察庁はワークライフバランスをはじめ、働き方に配慮した様々な取り組みを行っており、また、先輩や上司はいつでも若手職員を気にかけてくれるので、とてもあたたかく働きやすい職場だと、身をもって感じています。

また、勤務地についても選択肢が広く、自分の希望する土地で働けるところも個人的には良い点だと思います。希望すれば、宮古・石垣などの離島、県外では主に九州、まれに関東など全国の検察庁にも行ける可能性があり、活躍の場が広く用意されています。

（20歳代女性 令和2年度採用職員）

～各種広報活動(主に学生向け)を行っています！～

出前授業（模擬裁判の実施）、業務説明会（団体・個人）【庁舎内・職員派遣】など、お気軽にお問い合わせください。

☎ 098-835-9205



検察庁広報動画

QRコードから検察庁の業務内容等を動画で確認できます。



※法務省YouTubeチャンネルに移動します。

裁判員制度広報「サキズネ」

興味を持った方は「那覇地検」でweb検索してみてください。